

# 公認会計士試験制度の概要

## 受験資格

受験資格の制限なし。年齢、学歴等にかかわらず受験可能

## 受験地

東京都、大阪府、北海道、宮城県、愛知県、石川県、広島県、香川県、熊本県、福岡県、沖縄県その他審査会の指定する場所

## 短答式試験

年2回(第Ⅰ回12月上中旬、第Ⅱ回5月下旬)実施

### 試験科目

■財務会計論 ■管理会計論 ■監査論 ■企業法

## 短答式試験合格

合格者は、翌年及び翌々年の2年間、短答式試験の免除を受けることが可能

## 論文式試験

年1回(8月中下旬)実施

### 試験科目

必須科目 ■会計学 ■監査論 ■企業法 ■租税法  
 選択科目 ■経営学 ■経済学 ■民法 ■統計学

(以上の4科目から1科目選択)

※論文式試験で不合格になった場合でも、公認会計士・監査審査会が相当と認める成績を得た科目については、翌年及び翌々年の2年間、当該科目の免除を受けることが可能

## 公認会計士試験合格

## 登録

○3年以上の実務経験(注)

業務補助 又は 実務従事 ※試験合格の前に行うことも可

○実務補習

公認会計士となるのに必要な技能を取得(講習を受け、必要な単位を取得)  
 ※日本公認会計士協会による修了審査を含む

(注)実務経験

①業務補助 監査証明業務について公認会計士又は監査法人を補助

②実務従事 財務に関する監査、分析、その他の実務に従事

(実務従事に該当する業務の例:企業における経理、予算管理、原価計算、企業財務分析や財務コンサルタントなど。単純な経理事務等は除く。)

## 公 認 会 計 士

令和4年11月11日  
公認会計士・監査審査会

**令和5年公認会計士試験（第I回短答式）を受験される方へ**  
— 新型コロナウイルス感染症への対策についてのお知らせ —

**【試験実施についての基本方針】**

令和5年公認会計士試験第I回短答式試験は、12月11日（日曜）に実施します。

なお、今後、試験実施に関する追加情報等がある場合には、本ウェブサイトに掲載しますので、ご確認いただくようお願いします。

**【受験に当たっての注意事項】**

受験の際、以下の対応につきまして、ご理解・ご協力をお願いします。

**1. 体調不良の方**

(1) 以下の方については、他の受験者等への感染のおそれがあるため、当日の受験を控えていただくようお願いいたします。

① 新型コロナウイルス感染症に罹患し、療養解除等となっていない方

※ 療養解除等については保健所にご確認ください。

② 発熱（概ね37.5度以上）や軽度であっても咳などの風邪の症状が続く、強いだるさ、息苦しさといった新型コロナウイルスの感染が疑われる症状がある方

※ 保健所から濃厚接触者として特定された方は、事前に審査会事務局へご相談ください。

(2) 試験場で上記②の症状が生じた場合には、必ずその旨を試験官等へお申し出ください。他の受験者等への感染拡大防止のために必要な措置として、受験を中止し、ご帰宅していただく場合がありますのであらかじめご了承ください。

※ 試験当日は、ご自宅において検温を行ってください。（上記1. (1)②）

※ 試験場では、施設管理者側より入場時の検温（37.5度以上の発熱がある方の入場禁止）が義務付けられていますので、あらかじめご了承ください。また、時間に余裕をもって試験場にお越しください。

※ 体調不良と思われる方には、必要に応じて試験官が体温測定等を要請する場合がありますので、その際にご対応いただくようお願いいたします。

なお、上記に該当する方などについての再試験・受験手数料の返金などの特別な措置は予定していませんので、受験者におかれては、受験当日まで十分な体調管理をお願いします。

## **2. 試験場でのお願い**

試験場では、感染防止のため、以下の点に留意してください。

### **① マスクの着用等**

試験場では、感染予防のため、マスクの着用をお願いします。なお、マスクは、本人確認のための写真照合時や試験官の指示があった時等は、一時的に外してください。また、携帯用手指消毒用アルコールをお持ちの方は、持参しても差し支えありませんが、試験中はカバンにしまってください。

### **② 密の回避**

試験場内での私語は控えるようお願いします。昼食時や休憩時も密集を避け、会話は控えてください。

### **③ 試験室の換気**

試験室は、適宜、ドアや窓を開放するなどの換気を行います。室温の高低に対応できるよう試験当日の服装には注意してください。また、ドアや窓の開放による外部の音が気になる方は、耳せんの使用をお願いします。

### **④ その他**

- ・ **試験場では試験官の指示に従ってください。従っていただけない場合は、受験を中止することがあります。**
- ・ 保健所等の公的機関からの要請により、受験者の氏名、連絡先等が提供される場合があることをあらかじめご了承ください。

## 試験結果の概要 (令和4年公認会計士試験第Ⅱ回短答式試験)

(1) 願書提出者数  
14,958 人

(2) 答案提出者数  
9,870 人(注)

(注) 願書提出者数と答案提出者数の差の内訳

- ・欠席者数 3,000人(受験予定科目の全てを欠席した者)
- ・短答式試験免除者数 2,088 人
  - うち 令和2年又は令和3年短答式試験合格者 1,829 人
  - うち 司法試験合格者や大学教授等 216 人
  - うち 旧第二次試験合格者 43人

(3) 合格者数  
780人

- ・ 総点数の73%以上を取得した者
- ・ ただし、試験科目のうち1科目につき、その満点の40%未満の得点があり、且つ、答案提出者の下位から遡って33%の人数に当たる者との得点に満たない者は不合格

(4) 総合平均得点比率・科目別平均得点比率

		平均得点比率
総合		47.5%
科目別	財務会計論	46.5%
	管理会計論	48.7%
	監査論	52.2%
	企業法	43.4%

## 令和4年公認会計士試験の合格発表の概要について

### 1. 試験結果の概要

#### (1) 願書提出者数

18,789 人                      男性 13,935 人   女性 4,854 人   女性比率 25.8%

※願書提出者数は、第Ⅰ回短答式試験、第Ⅱ回短答式試験のいずれにも願書を提出した受験者を名寄せして集計したものの。

#### (2) 論文式試験受験者数

4,067 人

#### (3) 論文式試験合格者数

1,456 人(対前年比 96人増)                      男性 1,129 人   女性 327 人   女性比率 22.5%  
合格率 7.7%

#### (4) 参考資料

令和4年公認会計士試験論文式試験の得点階層分布表(総合得点比率)(別紙)

#### 【令和4年公認会計士試験結果】

区 分	令和4年試験	令和3年試験
願書提出者数(a)	18,789 人	14,192 人
短答式試験受験者数	16,701 人	12,260 人
短答式試験合格者数(b)	1,979 人	2,060 人
短答式試験免除者数(c)	2,088 人	1,932 人
論文式試験受験者数(b+c)	4,067 人	3,992 人
最終合格者数(d)	1,456 人	1,360 人
合格率(d/a)	7.7%	9.6%

## 2. 合格者の概要

### (1) 合格者

- 51.6%以上の得点比率を取得した者
- ただし、試験科目のうち1科目につき得点比率が40%未満のものがある場合は不合格

### (2) 合格者の年齢

- 合格者の平均年齢は24.4歳
- 最高年齢は58歳、最低年齢は17歳

### (3) 合格者の職業

- 「学生」及び「専修学校・各種学校受講生」が963人(構成比66.1%)
- 「会社員」は94人(構成比6.5%)

## 3. 一部科目免除資格取得者の概要

論文式試験の一部の試験科目について、合格発表の日から起算して2年を経過する論文式試験まで免除を受けることができる一部科目免除資格取得者は504人(属人ベース)

(注)科目別の免除資格取得者の延べ人数ベースでは593人

# 令和4年公認会計士試験

## 合格者調

1. 年別合格者調

年 別	願 書 提 出 者 (A)	論 文 試 験 受 験 者 (B)	合 格 者 (C)	合 格 率	
				(C)／(A)	(C)／(B)
	人	人	人	%	%
平成 18年	20,796	9,617	3,108	14.9	32.3
平成 19年	20,926	9,026	4,041	19.3	44.8
平成 20年	21,168	8,463	3,625	17.1	42.8
平成 21年	21,255	6,173	2,229	10.5	36.1
平成 22年	25,648	5,512	2,041	8.0	37.0
平成 23年	23,151	4,632	1,511	6.5	32.6
平成 24年	17,894	3,542	1,347	7.5	38.0
平成 25年	13,224	3,277	1,178	8.9	35.9
平成 26年	10,870	2,994	1,102	10.1	36.8
平成 27年	10,180	3,086	1,051	10.3	34.1
平成 28年	10,256	3,138	1,108	10.8	35.3
平成 29年	11,032	3,306	1,231	11.2	37.2
平成 30年	11,742	3,678	1,305	11.1	35.5
令和 元年	12,532	3,792	1,337	10.7	35.3
令和 2年	13,231	3,719	1,335	10.1	35.9
令和 3年	14,192	3,992	1,360	9.6	34.1
令和 4年	18,789	4,067	1,456	7.7	35.8
合計	276,886	82,014	30,365	11.0%	37.0%

(注1) 令和4年合格者中  
最高年齢58歳、最低年齢17歳、女性327人

(注2) 願書提出者数は、第Ⅰ回短答式試験、第Ⅱ回短答式試験のいずれにも願書を提出した  
受験者を名寄せして集計したもの



2. 年齢別合格者調

区 分	願書提出者 (A)	論 文 式 受 験 者 (B)	合 格 者 (C)	合 格 率		合 格 者 構 成 比
				(C)/(A)	(C)/(B)	
	人	人	人	%	%	%
20歳未満	402	36	21	5.2	58.3	1.4%
20歳以上25歳未満	8,906	1,959	929	10.4	47.4	63.8%
25歳以上30歳未満	4,183	958	337	8.1	35.2	23.1%
30歳以上35歳未満	2,144	456	117	5.5	25.7	8.0%
35歳以上40歳未満	1,239	262	26	2.1	9.9	1.8%
40歳以上45歳未満	752	165	19	2.5	11.5	1.3%
45歳以上50歳未満	473	97	5	1.1	5.2	0.3%
50歳以上55歳未満	288	54	1	0.3	1.9	0.1%
55歳以上60歳未満	191	35	1	0.5	2.9	0.1%
60歳以上65歳未満	108	23	0	0.0	0.0	0.0%
65歳以上	103	22	0	0.0	0.0	0.0%
合 計	18,789	4,067	1,456	7.7	35.8	100.0

(注) 令和4年11月18日時点の年齢によるもの。

3. 学歴別合格者調

区 分	願書提出者 (A)	論 文 式 受 験 者 (B)	合 格 者 (C)	合 格 率		合 格 者 構 成 比
				(C)／(A)	(C)／(B)	
	人	人	人	%	%	%
大 学 院 修 了	961	290	39	4.1	13.4	2.7%
会 計 専 門 職 大 学 院 修 了	690	291	22	3.2	7.6	1.5%
大 学 院 在 学	143	24	13	9.1	54.2	0.9%
会 計 専 門 職 大 学 院 在 学	165	39	14	8.5	35.9	1.0%
大 学 卒 業 (短大含む)	7,923	1,841	632	8.0	34.3	43.4%
大 学 在 学 (短大含む)	6,559	1,221	642	9.8	52.6	44.1%
高 校 卒 業	1,899	283	76	4.0	26.9	5.2%
そ の 他	449	78	18	4.0	23.1	1.2%
合 計	18,789	4,067	1,456	7.7	35.8	100.0

## 4. 職業別合格者調

区 分	願書提出者 (A)	論 文 式 受 験 者 (B)	合 格 者 (C)	合 格 率		合 格 者 比 構 成 比
				(C)／(A)	(C)／(B)	
	人	人	人	%	%	%
会 計 士 補	43	38	3	7.0	7.9	0.2%
会 計 事 務 所 員	765	226	72	9.4	31.9	4.9%
税 理 士	59	17	3	5.1	17.6	0.2%
会 社 員	3,203	466	94	2.9	20.2	6.5%
公 務 員	613	99	18	2.9	18.2	1.2%
教 員	46	9	1	2.2	11.1	0.1%
教育・学習支援者	67	12	2	3.0	16.7	0.1%
学 生	8,442	1,732	848	10.0	49.0	58.2%
専修学校・ 各種学校受講生	1,376	406	115	8.4	28.3	7.9%
無 職	3,124	824	271	8.7	32.9	18.6%
そ の 他	1,051	238	29	2.8	12.2	2.0%
合 計	18,789	4,067	1,456	7.7	35.8	100.0

5. 財務局別合格者調

区 分	願書提出者 (A)	論 文 式 受 験 者 (B)	合 格 者 (C)	合 格 率		合 格 者 構 成 比
				(C)／(A)	(C)／(B)	
	人	人	人	%	%	%
北 海 道	417	91	40	9.6	44.0	2.7%
東 北	577	140	33	5.7	23.6	2.3%
関 東	10,730	2,340	856	8.0	36.6	58.8%
北 陸	274	54	20	7.3	37.0	1.4%
東 海	1,212	269	93	7.7	34.6	6.4%
近 畿	3,834	849	323	8.4	38.0	22.2%
中 国	367	71	23	6.3	32.4	1.6%
四 国	286	49	17	5.9	34.7	1.2%
九 州	190	32	10	5.3	31.3	0.7%
福 岡	802	148	33	4.1	22.3	2.3%
沖 縄	100	24	8	8.0	33.3	0.5%
合 計	18,789	4,067	1,456	7.7	35.8	100.0

## 試験結果の概要

### (令和5年公認会計士試験第 I 回短答式試験)

## (1) 願書提出者数

14,550 人

うち、欠席者 3,149人 (注)

(注)受験科目全てを欠席した者を指す

## (2) 答案提出者数

11,401 人

## (3) 合格者数

1,182人

- ・ 総点数の 71%以上を取得した者
- ・ ただし、1科目につき、その満点の40%未満の得点があり、且つ、答案提出者の下位から遡って33%の人数に当たる者と同一の得点に満たない者は不合格

## (4) 総合平均得点比率・科目別平均得点比率

		平均得点比率
総合		46.4%
科目別	財務会計論	49.7%
	管理会計論	40.3%
	監査論	53.4%
	企業法	39.6%

## 令和4年度の講演会の開催状況

開催日	場所		講師
令和4年5月20日	信州大学	長野県	松井会長
5月30日	弘前大学	青森県 (オンライン)	松井会長
6月6日	北海道大学	北海道	松井会長
6月9日	金沢星稜大学	石川県 (オンライン)	松井会長
6月20日	専修大学	東京都 (オンライン)	松井会長
6月29日	関西学院大学	兵庫県	松井会長
7月14日	金沢大学	石川県	松井会長
7月15日	大阪公立大学	大阪府 (オンライン)	松井会長
10月13日	青山学院大学	東京都	松井会長
10月26日	兵庫県立大学	兵庫県	松井会長
11月7日	東北学院大学	宮城県 (オンライン)	青木委員
11月11日	中央大学	東京都	松井会長
11月28日	高崎経済大学	群馬県	松井会長
12月2日	東北大学	宮城県	青木委員
12月9日	福井県立大学	福井県	青木委員